

小学校の今後のあり方については、方向性はまだ出ていないが、存続させる場合には委員からの指摘の通り、大崎・田代・養源小学校の閉校理由との整合性の観点から慎重に対応していかなければならないなどの答弁がありました。今後、教育委員会と本委員会間で共通の認識を持つべく、引き続き議論を重ねていくこととしています。

【鷹島海底遺跡保存活用特別委員会】

5月30日に委員会を開催し、今後の国に対する要望活動について協議を行いました。要望活動は官民一体となつて行うこととし、日程や要望内容などの詳細については、要望先や行政側と十分に調整を行いながら進めていくこととしました。また昨年10月に開催した委員会において、鷹島海底遺跡の保存処理および公開施設についての「基本コンセプト」を作成すると答弁があつていたことから、今回の委員会での提示を求め、「鷹島における水中考古学の拠点づくり基本コンセプト(案)」について内容説明を受けました。

委員からは基本コンセプト完成後は議会に示すように求める声や国への要望活動までに完成させることを求める意見、要望活動をする際には基本コンセプトを示すとともに、水中考古学の重要性をさらに訴えてい

く必要があるとの意見もありました。今後も行政と民間と連携しながら本特別委員会の活動を進めていきたいと考えています。

県・県議会要望

5月26日長崎県庁において、市長、教育長、議長、地元選出県議会議員、各常任委員長、西九州自動車道整備促進特別委員長、鷹島海底遺跡保存活用特別委員長および関係各課長出席のもと、「鷹島神崎遺跡の保存と活用について」「水産物輸出拡大施設整備事業により再整備を行った松浦魚市場を核とする加工・物流拠点整備のための新たな用地造成について」の2件の重点項目と、「原子力防災対策について」「親元就農による経営継承に対する支援について」「水産物の輸出・消費拡大対策について」「伊万里湾における赤潮対策について」「松浦魚市場における水場確保対策について」「脱炭素社会における松浦火力発電所の存続について」「電源三法交付金制度の見直しについて」「一般県道(喜内瀬鍋串辻線)における福島大橋の機能拡張及び福島大橋から福島港間の改良事業の早期着手について」「主要地方道(佐世保日野松浦線)における棕呂路トンネル(仮称)建

設及び赤木地区(仮称)改良事業の早期着手について」「西九州自動車道の整備について」の10件を、大石県知事および徳永県議会議長に対し要望活動を行いました。



県議会議長要望



県知事要望

議員表彰

6月14日に開催された全国市議会議長会第99回定期総会において、中塚祐介議員が議員10年以上の表彰を受けられ、6月16日に議場にて伝達されました。



中塚議員表彰

議会日誌

- 5月
- 10日◆文教厚生委員会
 - 18日◆長崎県市議会議長会定期総会(平戸市)
 - 26日◆長崎県知事・県議会議長への要望活動(長崎市)
 - ◆西九州自動車道建設促進期成会定期総会(伊万里市)
 - 30日◆鷹島海底遺跡保存活用特別委員会